
第3回 三朝町議会定例会会議録（第3日）

令和元年9月11日（水曜日）

議事日程

令和元年9月11日 午前10時開議

（質 疑）

- 日程第1 議案第14号 令和元年度三朝町一般会計補正予算（第3号）
- 日程第2 議案第15号 令和元年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第3 議案第16号 令和元年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
- 日程第4 議案第17号 令和元年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第5 議案第18号 令和元年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第1号）
- 日程第6 議案第19号 平成30年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第7 議案第20号 平成30年度三朝町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第8 議案第21号 平成30年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第9 議案第22号 平成30年度三朝町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第10 議案第23号 平成30年度三朝町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第11 議案第24号 平成30年度三朝町温泉配湯事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第12 議案第25号 平成30年度三朝町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第13 議案第26号 平成30年度三朝町集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第14 議案第27号 平成30年度三朝町財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第15 議案第28号 平成30年度三朝町水道事業会計決算の認定について
- 日程第16 議案第29号 平成30年度三朝町国民宿舎事業会計決算の認定について
- 日程第17 議案第30号 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の設定について
- 日程第18 議案第31号 三朝町印鑑条例の一部改正について
- 日程第19 議案第32号 三朝町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び三朝町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定

める条例の一部改正について

日程第20 議案第33号 三朝町簡易水道等給水条例及び三朝町水道事業給水条例の一部改正について

本日の会議に付した事件

(質 疑)

- 日程第1 議案第14号 令和元年度三朝町一般会計補正予算(第3号)
- 日程第2 議案第15号 令和元年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 日程第3 議案第16号 令和元年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
- 日程第4 議案第17号 令和元年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)
- 日程第5 議案第18号 令和元年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算(第1号)
- 日程第6 議案第19号 平成30年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第7 議案第20号 平成30年度三朝町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第8 議案第21号 平成30年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第9 議案第22号 平成30年度三朝町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第10 議案第23号 平成30年度三朝町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第11 議案第24号 平成30年度三朝町温泉配湯事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第12 議案第25号 平成30年度三朝町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第13 議案第26号 平成30年度三朝町集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第14 議案第27号 平成30年度三朝町財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
- 日程第15 議案第28号 平成30年度三朝町水道事業会計決算の認定について
- 日程第16 議案第29号 平成30年度三朝町国民宿舎事業会計決算の認定について
- 日程第17 議案第30号 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の設定について
- 日程第18 議案第31号 三朝町印鑑条例の一部改正について
- 日程第19 議案第32号 三朝町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び三朝町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

日程第20 議案第33号 三朝町簡易水道等給水条例及び三朝町水道事業給水条例の一部改正について

出席議員（12名）

1番 松原成利	2番 松原茂隆
3番 石田恭二	4番 吉田道明
5番 山口博	6番 清水成眞
7番 藤井克孝	8番 遠藤勝太郎
9番 平井満博	10番 山田道治
11番 牧田武文	12番 福田茂樹

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長 小 椋 泰 志 主査 永 田 真由美

説明のため出席した者の職氏名

町長	松 浦 弘 幸	副町長	赤 坂 英 樹
教育長	西 田 寛 司	総務課長	椎 名 克 秀
地域振興監	青 木 大 雄	会計管理者	片 岡 里 美
財政課長	吉 川 徹	町民課長	山 中 恵 子
建設水道課長	早 苗 睦 巳	健康福祉課長	新 寛
観光交流課長	大 村 真優美	農林課長	安 田 寛
総務課参事	河 村 明 浩	教育総務課長	藤 井 和 正
社会教育課長	佐々木 敦 宏	社会教育課参事	馬 野 真由美

午前10時00分開議

○議長（福田 茂樹君） おはようございます。

ただいまの出席議員は12名であります。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

本日届け出のあった欠席者は、議員、当局ともございません。以上、報告します。

日程第1 議案第14号 から 日程第20 議案第33号

○議長（福田 茂樹君） お諮りいたします。本日の議事日程は、お手元に配付しているとおりですが、議事の進行上、この際日程を変更して、日程第1から日程第20までの20件の議案を一括議題といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 御異議なしと認めます。よって、この際、日程を変更して、日程第1から日程第20まで、すなわち議案第14号から議案第33号までの20件の議案を一括議題といたしたいと思っております。

これより質疑に入ります。

質疑は、議事の進行上、1件ごとに議案の順を追ってすることといたします。

議案第14号、令和元年度三朝町一般会計補正予算（第3号）について、質疑ありませんか。8番。

○議員（8番 遠藤勝太郎君） 議案書41ページ、一番下段の町行造林費ですけれども、森林国営保険料、以前、平成24年ごろ、1,195ヘクタールで226万円ぐらいの掛金を掛けとった、その時点でこれは多いでないかということで半減されて、100万ちょっと、107万3,000円ぐらいの掛金まで落っとなったということなんですけれども、今回38万3,000円の増額補正したわけですけど、どういうことでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 遠藤議員の質問に対してお答えいたします。

本年度当初に保険料の料金改定が行われまして、値上がりをしております。その分の不足する保険料分を増額したいとするものでございます。よろしく願いいたします。

○議長（福田 茂樹君） 8番。

○議員（8番 遠藤勝太郎君） 保険というのは、9月ごろに掛けかえするんですか。大体、年度当初じゃないですか。

○議長（福田 茂樹君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 大きく2回に分けて保険料を掛けておりまして、6月ごろと2月ご

ろということで保険料を掛けさせてもらっております。

○議長（福田 茂樹君） 8番。

○議員（8番 遠藤勝太郎君） 3回目だな。6月ごろに掛けかえするのに、補正が今っちゅうのはおかしいことないですか。6月議会で補正されるが筋でないかと思うけど、6月に掛けかえなら、うそかな、9月ごろに、もう済んじゃって、掛金払っちゃってから補正で補填するですか。

○議長（福田 茂樹君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 本来ですと、そのほうが本来の筋だとは思いますが、6月の補正の予算の時点では金額がまだちょっと確定してないところがありましたので、9月までずれ込んでしまったということでございます。よろしく願いいたします。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

8番。

○議員（8番 遠藤勝太郎君） 43ページ、一番下のほうの図書館費、今回209万3,000円の補正がかかっています。聞くところによると、これ光熱水費が当初予算から落っとなったということのようであります。それで、わかったのが、3カ月ごとに会計課から請求があって、その予算が落っとなったが発覚したということのようでございますが、これ、財政課長が第1回の査定をし、2回目に副町長査定、町長査定という流れで査定されとると思うんですけども、なぜこういう事態になったか。

○議長（福田 茂樹君） 馬野社会教育課参事。

○社会教育課参事（馬野真由美君） 遠藤議員の質問にお答えいたします。

役場のシステムとして、まず担当課が入力します。確認をします。それを上位に上げていって確認するという作業で、最終的に予算書、決算書ができ上がった時点で、全て確認をとるという依頼が来ます。ところが、大変基本的な経費、入力したという思いから確認を十分にできなかったという大変、私の重大な、本当に情けないミスでございます。どうぞ、理解をお願いいたします。以上です。

○議長（福田 茂樹君） 吉川財政課長。

○財政課長（吉川 徹君） 年度当初に予算査定とかの段階でいろいろと議論とかをして、数字が上がっていくんですけども、今回の事例につきましては、一部入力的、電算上の入力等に誤りがあったということで、大変申しわけなく思っております。これからはチェック体制を強化いたしまして、このようなミスが再発しないように、財政課としましても担当課とともに見直しを行っていきたいというふうに考えております。

○議長（福田 茂樹君） 8 番。

○議員（8 番 遠藤勝太郎君） しつこいようですけれども、要するにわかった時点、4 月の中旬ごろにはわかっるという状況だと思うわけですが、わかった時点で何で臨時会でも補正されなんだかということ、まず聞きたい。要するに、これ、大して問題ない金額、金という扱いなのか、また、町長査定、副町長査定で、これチェックされとると思うけど、気づかれなんでしょうか。去年から500万ぐらい予算が減るとるちゅうの見て、何でこれだけ減るとるだいちゅうことがあってしかるべきだと思うけど、コメントいただきたい。

○議長（福田 茂樹君） 赤坂副町長。

○副町長（赤坂 英樹君） まずは、気づいた時点というのがもっと早くできたんじゃないかということについてでございますが、最初、遠藤議員からもございましたように、光熱水費は事務の軽減のために用品基金からの支出をしております、会計課が四半期ごとにそれぞれ請求をするということでございまして、4、5、6 月分というのが、それから3 カ月分が請求が来てから、支払いができなかったり、いろんなことがあったりするときにはわかるということでございまして、発見したのが少し遅かったということで、今回のタイミングになったということでございます。

それと、査定の中でわからなかったのかということでございます。電算のシステム、細かいことを申しますと、入力の手違いでございまして、積算の説明事項には内容としては上がっております、ただ、数字として合計をされていないとか、計上されてないと、要求段階で計上されてなかったということでございます。

副町長査定、町長査定で気づけなかったのかということでございますが、反省すべきところでございますが、査定においては新規事業でありますとか政策的な事業を中心に議論をしております、経常経費のチェックというのがおろそかになっていたのかなということで、反省をいたしておるところでございます。御理解をいただきたいと思っております。

○議員（8 番 遠藤勝太郎君） 臨時議会。

○議長（福田 茂樹君） 臨時会を開かなかったのはなぜかが抜けとる。

○副町長（赤坂 英樹君） 臨時議会を開かなかったのはなぜかということでございますが、経常経費でございまして、次の支払いまでに補正の措置をとるということで、大変申しわけございませんが、今回の定例会での提案とさせていただいたところでございます。

○議長（福田 茂樹君） 8 番。

○議員（8 番 遠藤勝太郎君） これはあってはならんミスだというふうに思います。要するに、図書館なんかで電気がかん、冷房、暖房がきかん、そういうことでは図書館を利用する人がご

っつい迷惑をするというふうに思いますし、予算査定の段階で課でという話があったですけども、社会教育課課長もこの案件については予算請求のときに立ち合っておられるんですか。

○議長（福田 茂樹君） 佐々木社会教育課長。

○社会教育課長（佐々木敦宏君） 予算査定には同席しておりませんでした。以上です。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

議案第15号、令和元年度三朝町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第16号、令和元年度三朝町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第17号、令和元年度三朝町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第18号、令和元年度三朝町温泉配湯事業特別会計補正予算（第1号）について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第19号、平成30年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定について、まず、事項別明細書の9ページ、歳入の町税から、18ページ、手数料の農林水産業費手数料まで、質疑ありませんか。

6番。

○議員（6番 清水 成真君） 9ページでございます。入湯税の件でありますけども、多分、徴収が始まってから初めてだと思っておりますが、100%にならなかった、99.7%ということですが、この原因といいますかを教えていただければと思います。

○議長（福田 茂樹君） 山中町民課長。

○町民課長（山中 恵子君） 企業の倒産によるものでございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。誰か手挙げて。

2 番。

○議員（2 番 松原 茂隆君） 初回で聞き忘れたもので、再度ここで伺いますが、16 ページ、中ほどの町営住宅の使用料、滞納繰り越し分 21 万 9,900 円、これは滞納、まずは件数をお願いしたいと思います。滞納者の件数。

○議長（福田 茂樹君） 早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 1 件でございます。

○議長（福田 茂樹君） 2 番。

○議員（2 番 松原 茂隆君） これで全部完納されたということでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 一部残っておりますけども、それについては分納誓約をして入金をしていただいておりますのでございます。

○議長（福田 茂樹君） 2 番。

○議員（2 番 松原 茂隆君） こういう町の町営住宅で使用料を滞納するということは、まことにおかしいと私は思っています。現年で 100% されるように努力をいただくようお願いいたします。以上です。

○議長（福田 茂樹君） 早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 極力、現年で処理できるように努めさせていただきたいと思えます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、国庫支出金及び県支出金について、17 ページから 30 ページ、民生費委託金まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、財産収入から町債について、29 ページから 42 ページまで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、歳出の総務費、43ページから58ページ、監査委員費まで、質疑ありませんか。
5番。

○議員（5番 山口 博君） 48ページにあります企画費でございます。台湾、台中市交流促進事業でございますが、これは当初予算にはなかって補正がなされたものだと思いますけども、この事業の内容、それから成果等がどのようなものがあったのか、御説明願いたい。

○議長（福田 茂樹君） 大村観光交流課長。

○観光交流課長（大村真優美君） 台湾、台中市交流促進事業ですが、6月に台中市の政府経済発展局長、台中市温泉観光協会理事長など10名が来町され、意見交換会や歓迎夕食会を開催しております。また、台中市で開かれたフローラ世界博覧会に町長、議長が来賓として招かれ、あわせて石岡区や谷関温泉等を訪問し、交流を深めております。以上です。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、民生費、57ページから66ページ、災害救助費まで、質疑ありませんか。
〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、衛生費、65ページから70ページ、じんかい処理費まで、質疑ありませんか。
〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、農林水産業費、69ページから78ページ、大規模林道事業費まで、質疑ありませんか。
8番。

○議員（8番 遠藤勝太郎君） 72ページのがんばる地域プラン事業、説明資料の中に反当たり5,000円を96ヘクタールという数字が上がっておりますが、計算が合わんわけですけれども、面積が違わへんですか。金額違うか、面積が違うか、どちらが違うですか。

○議長（福田 茂樹君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） これにつきましては、おっしゃられますとおり、10アール当たり5,000円というのを支給しておるわけなんですけども、面積を上限を設けておまして、その方が上限に達しておりましたので、その方は頭打ちになったということでございます。

○議長（福田 茂樹君） もう少し、ちょっとわかりやすく言ってください。

○農林課長（安田 寛君） 10ヘクタールを上限といたしておりまして、その方が1名おられまして、実際には28ヘクタールぐらい受託されておるわけなんですけども、支給します5,000円のお金としましては10ヘクタールを限度として支給しておるということで、そこに差額が生じておるということでございます。

○議長（福田 茂樹君） 8番。

○議員（8番 遠藤勝太郎君） ということは、20ヘクタールを受けても10ヘクタール分しかもらえんということですか。

○議長（福田 茂樹君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） そのように設けておる、ルールをしております。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

1番。

○議員（1番 松原 成利君） 78ページ、大規模林道受益者賦課金、助成金とありますが、大規模林道若桜江府線の各受益者組合に対しての助成ということですが、これはこういった内容のもので、助成率とかは幾らぐらいになっとるのでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） この大規模林道の助成金でございますが、大規模林道の若桜江府線の開設の当時に受益者負担に係ります組合を設立いたしまして、用瀬－三朝区間の受益者組合と三朝区間の受益者組合ということで、神倉の部分と、それから曹源寺－三朝区間の部分でございます。それを開設当時から負担金ということで、組合に係る負担金ということで支出しております。今年度は、129万2,070円が用瀬－三朝区間の負担分で、673万734円が三朝区間の受益者負担分でございます。用瀬－三朝区間の受益者負担組合に係るものは令和8年度までの支払いと、三朝区間の受益者負担組合に係る助成につきましては、令和10年までということとで予定しておるところでございます。

○議長（福田 茂樹君） 1番。

○議員（1番 松原 成利君） 助成率については100%ですか。

○議長（福田 茂樹君） 早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） これにつきましては、全額町が負担をしているということとでございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

5番。落ちついてください。

○議員（５番 山口 博君） 76ページになります。林業振興費の中で、間伐促進事業補助金、当初予算は1,700万、決算では700万の数字になっております。実施率であったり、この少なくなった理由を説明願いたい。

○議長（福田 茂樹君） 安田農林課長。

○農林課長（安田 寛君） 当初、予算組みのときでは森林組合さん、例えば造林公社さんとかっていったところからある程度予定の量を聞き取りをしております、予算をしておるところではありますが、間伐するに当たっては、最終的には、実施に当たっては所有者さんの意向を確認してから実施するというものでございまして、そういったのが一つと、実測をいたしますと若干面積等が下がるということもございまして、そこに差額が生じておるといってございまして。

○議長（福田 茂樹君） 8番。

○議員（8番 遠藤勝太郎君） 林道管理費について、決算説明資料に載っとるわけですが、大型林道、大規模林道の側面、側面ちゅうかのり面の除草について、以前も多分言ったと思いますが、でき上がった分については町が管理するようになってというやな説明、前聞いたと思うわけですが、これ、ついとる部落っていうか、集落からの要望がないとそれは刈らんとすることなんですか。

実例挙げますと、笏賀集落、部落からトンネルまでの間ののり面ちゅうか、側面ちゅうか、その草刈りが全然されとらんという実情ですわ、今ね。以前もその質問させてもらったときに、すぐそれは済んでから対応されて、シルバーが刈ったという実例があるんですけども、部落ではその林道の分を刈とらんわけですわな。その辺どういうふうになっとるか、ちょっと聞きたいです。

○議長（福田 茂樹君） 早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 基本的には部落で刈っていただいて、助成をしているところもございまして、部落じゃ難しいところについては町がやっております。お話のあります区間につきましては、シルバーのほうに委託は既にしてあります。ただ、全長エリアが広いものですから、恐らく、予定としては今月になってしまうという状況になっておるところが、現実でございまして。

○議長（福田 茂樹君） 8番。

○議員（8番 遠藤勝太郎君） 来年3月の開通予定だというような話の中において、行ってみますと、物すごい木が大きになっちゃって、知とられるかわからんですけど、ただ草刈りでは済

まされん状況になっとるわけですわ。へりに杉の間伐材を並べて土砂崩れちゅうか、そのしとったのを全部イノシシがほじくり回して、ごっつい荒れとる状況でありますし、その木も草も大分大きいです。ですから、草刈り機だけで処理するちゅうのは難しい状況のようですので、その辺ちゃんと対応をお願いします。

○議長（福田 茂樹君） 早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 開通前にはきれいにして、予算を要求して、きれいにしたいと思いますので、よろしくお願いします。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

5 番。

○議員（5 番 山口 博君） 78 ページの商工振興費でございますけども……。

○議長（福田 茂樹君） ちょっと、ちょっと待ってください。大規模林道費、事業費まで。

○議員（5 番 山口 博君） 次だったかいな。

○議長（福田 茂樹君） 次です。

○議員（5 番 山口 博君） ごめんなさい。

○議長（福田 茂樹君） 7 番。

○議員（7 番 藤井 克孝君） 遠藤議員とちょっと関連があるですけど、笏賀から……。

○議長（福田 茂樹君） 何ページのどの項目ですか。

○議員（7 番 藤井 克孝君） 72 ページだな、林道管理費の分で、笏賀から曹源寺までの林道の分で、久原の川向こうののり面の崩壊とその土砂が出とる分、多分そんなは予算等がついてたと思うんですけど、それはいつごろ、大体工事されてちゃんとされるのか、そこら辺をちょっと。

○議長（福田 茂樹君） 決算。

○議員（7 番 藤井 克孝君） ああ、決算か。関係ないか。

○議長（福田 茂樹君） 決算ですから、これは。その予算は、今年度の予算ですか。

○議員（7 番 藤井 克孝君） 多分ついとると……。

○議長（福田 茂樹君） 30 年度の予算ですか。

○議員（7 番 藤井 克孝君） いつだったかいな。30 年度でなかったかいな。今年度かいな。

○議長（福田 茂樹君） 今年度だそうです。

○議員（7 番 藤井 克孝君） わかりました。いいです。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

5 番。

○議員（５番 山口 博君） 済みません、次です。

○議長（福田 茂樹君） １番。

○議員（１番 松原 成利君） 次です。

○議長（福田 茂樹君） よろしいですか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） では、質疑を終結し、進行いたします。

次に、商工費、７７ページから８０ページ、公園等管理費まで、質疑ありませんか。

５番。

○議員（５番 山口 博君） 商工振興費でございます。

○議長（福田 茂樹君） ページ数を。

○議員（５番 山口 博君） ７８ページ。２段目に書いてあります三朝町工場設置費奨励事業ですけれども、当初予算だと４３０万円、それから決算額では９４０万円になっとりまして、説明書のほうを見ますと、この９４０万というのは３年間にわたった分の合計の数字みたいですが、その辺の関係がよくわからないので説明願いたいと思います。

○議長（福田 茂樹君） 大村観光交流課長。

○観光交流課長（大村真優美君） 工場設置奨励事業は３年分の助成を行うんですが、最終の、今回でいうと２９年度分については、当初予算の段階では金額が判明しないので、毎回補正で対応をさせていただいているものです。

○議長（福田 茂樹君） ３年分がどうのこうのって言うておった。

５番。

○議員（５番 山口 博君） ９４０万というのは全体の数字だろうと思いますけれども、ことしの当初予算の４３０万円が、その関係がどのようになるのかがちょっとわからなかったんですけども、説明を。

○議長（福田 茂樹君） 大村観光交流課長。

○観光交流課長（大村真優美君） 当初予算の段階では。

○議長（福田 茂樹君） もうちょっとマイクに近づいて。

○観光交流課長（大村真優美君） 当初予算の段階では、固定資産税の額がまだわからないので。固定資産税に対する補助なので、初年度に当たるものについては、当初の段階でまだ金額が判明しないので、補正で計上します。

ことしのというのは３１年度の予算のことですか。

○議長（福田 茂樹君） 決算説明資料でしょう。決算説明資料に載っとるって、載っとるでしょう。

○議員（5番 山口 博君） 数字は載ってるんで。171ページの。

○議長（福田 茂樹君） 171ページ。

大村観光交流課長。

○観光交流課長（大村真優美君） 済みません、当初予算が431万8,000円で、補正で増額して940万にしているんですが、当初予算の段階では、この決算説明資料でいう27と28の前年度分の金額しかわかっていないので、その額で計上をしています。1年ずれるので、この27年と28年の分については少し額が落ちます。29年分については新たに計上するので、それを合計すると940万ということです。

○議長（福田 茂樹君） 5番。

○議員（5番 山口 博君） じゃあ、この3年分っていうのは、これまだ払ってなくて今回全部精算したっていう形ですか。

○議長（福田 茂樹君） 大村観光交流課長。

○観光交流課長（大村真優美君） 違います。27年度に整備したものについては、その後、28、29、30と3年間払います。28に整備したものについては、29、30、31と3年間払います。29年に整備したものについては、30、令和1年、2年と3年間払うので、ずれてくるです、払う年が。

○議長（福田 茂樹君） 理解しとんならんど。また後で聞いてください。まだ何か理解しとられませんので。

ほかに。

1番。

○議員（1番 松原 成利君） 80ページ、公園管理費ですが、説明資料によりますと、委託料として、三徳山休憩舎開閉、それから公園施設等除草、トイレ清掃等となっておりますが、この三徳山の休憩舎の開閉っていうのは、委託先はどこで、どれぐらいを払われているのかということと、それから公園施設等の除草については何か所、どちらのほうに委託をされとるのでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 吉川財政課長。

○財政課長（吉川 徹君） 三徳山の休憩舎の開閉につきましては、個人の方への委託を行っております。それから、公園施設等除草箇所数については、ちょっと今、具体的な数字は手持ちがございませんで、申しわけございません。

○議長（福田 茂樹君） しばらく休憩いたします。

午前10時30分休憩

午前10時40分再開

○議長（福田 茂樹君） 再開いたします。

吉川財政課長。

○財政課長（吉川 徹君） 公園管理費の委託状況について、御説明申し上げます。

まず最初に、三徳山親水公園につきましては、太陽牧場さんに委託しております。それから、キューリー広場につきましては、指定管理者でありますブランナルみささのほうに委託、ジーライオンのほうに委託しております。それ以外の箇所につきましては、シルバー人材センター及び平昭裁園さんに委託しております。件数につきましては、シルバー人材センターが22件、平昭裁園さんへの委託件数が14件でございます。以上でございます。

○議長（福田 茂樹君） 1番。

○議員（1番 松原 成利君） 三徳山の休憩舎の個人ということですが、金額はどれぐらいになっとるでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 赤坂副町長。大体でいい。

○副町長（赤坂 英樹君） 済みません、ちょっと記憶でございます。月に1万5,000円の10カ月分、冬期間を除いて、そのぐらいの金額でございました。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、土木費、79ページから86ページ、被災者住宅再建等費まで、質疑ありませんか。
5番。

○議員（5番 山口 博君） 84ページ、住宅管理費でございますが、その一番下のところに町営住宅の長寿命化っていう事業になっておるようですが、予算では640万円、実施した金額は350万円余りということで、計画から何%ぐらいが実施できたのか。

○議長（福田 茂樹君） 早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 平成30年度につきましては長寿命化計画策定費でございます。それにつきましては、徳本と恋谷と森団地の策定費の部分でございます。今年度につきましては、天神と三朝の町営住宅の長寿命化計画を今、策定中でございます。計画のほうを策定で、実施の

工事はまだ着手してません。

○議長（福田 茂樹君） 5 番。

○議員（5 番 山口 博君） この数字が約半分近くになってる、その辺の理由はどういうことでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 予算に比べて。

早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 国の交付金を予定しておりますので、配分が少なかったために、少ない計画になってしまいました。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、消防費、85 ページから88 ページ、原子力防災対策費まで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

次に、教育費、87 ページから100 ページ、学校給食費まで、質疑ありませんか。

6 番。

○議員（6 番 清水 成真君） 決算書は90 ページ、決算説明資料は193 ページであります、新小学校の設置検討事業というのがありまして、説明を見ると、小学校統合に合わせ、将来の目指すべき校舎像の具体化を図るために、視察を行ったということでもあります。その中で、280 万ほど施設検討業務委託費というのがあるんですけども、これの内容と何を委託されたかというものと、それと委託先といえますか、教えていただければと思います。

○議長（福田 茂樹君） 藤井教育総務課長。

○教育総務課長（藤井 和正君） ただいま、新小学校設置検討事業の中の施設検討業務委託費の内容についての御質問だったと思います。まず、委託先につきましては一級建築士戸田設計事務所に委託を、入札によりしております。内容につきましては、各近隣の小学校施設の状況を確認し、図面等を作成し、小学校統合に合わせた将来の校舎像についての基礎資料等を作成していただいたものでございます。以上でございます。

○議長（福田 茂樹君） 6 番。

○議員（6 番 清水 成真君） 図面等を作成しというのはどういう意味でしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 藤井教育総務課長。

○教育総務課長（藤井 和正君） 図面等、各近隣の小学校、平面図等について、その学校ごとの詳細な寸法図と平面図とを作成していただいております。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

次に、災害復旧費から予備費まで、99ページから104ページまで、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

その他、全般について、質疑ありませんか。

4番。

○議員（4番 吉田 道明君） ちょっと公式ではなかったんですが、以前に、決算書にしたって、予算書も両方ですが、国庫支出金、県支出金を表示してもらいたいということで、そのようにしましょうというようなことだったんですが、全くしてないんですが、これについて、どうでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 赤坂副町長。

○副町長（赤坂 英樹君） お聞きしましたのが当初予算説明資料の件でございまして、当初予算説明資料については、以前お聞きしたのをもとに今、様式の改定等は検討しておりまして、来年度の当初予算の説明資料は新様式でということで、今考えているところでございます。

○議長（福田 茂樹君） 4番。

○議員（4番 吉田 道明君） 来年度から、ぜひ決算書もそのようにしていただければ、大変見やすいと思いますので、していただきたいと思います。よろしく願いいたします。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行します。

以上で、議案第19号、平成30年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定に対する質疑を終結します。

議案第20号、平成30年度三朝町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第21号、平成30年度三朝町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について、
質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第22号、平成30年度三朝町介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑
ありませんか。

5番。

○議員（5番 山口 博君） 4ページに書いてあります歳入歳出差し引き残額4,330万です
が、この歳入歳出決算審査意見書の中身を見ますと、29ページでございますけども、この中
では毎年何千万かの数字が残額として出ております。例えば、これは何か政策的な形での残し方
なのか、あるいは、例えばこれは単純に残ったものであって、一般会計からの繰り入れを、この
分だけ減らすとか、そういうふうなことの考えられる金額なのか、その辺の説明をお願いしたい
と思います。

○議長（福田 茂樹君） 新健康福祉課長。

○健康福祉課長（新 寛君） 毎年1,000万を超える差し引き残額が出ているということの
内容についてだと思います。事業を実施する中で、毎年のように国、県からの交付金が入ってき
ます。その部分の額が確定した時点で、償還金も発生してくるような形になります。繰り越しま
して次年度の償還金等に充てる部分の財源がありますので、毎年3,000万、4,000万という
ものが発生しているような状況でございます。以上です。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

議案第23号、平成30年度三朝町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑
ありませんか。

6番。

○議員（6番 清水 成真君） 監査委員さんの審査意見書のほうの31ページでございますが、
この特別会計について意見が載っております。決算説明資料は244ページなんですけども、こ
こには、ちょっとわからなかったんですが、本年度、異常通報装置が36カ所中31カ所が整備
されとるということでもあります。多分、恐らく36カ所の予算でつけられとったと思いますが、
あと5カ所が未整備となっておりますと思いますけども、この理由っていうのは何かありますか。

○議長（福田 茂樹君） 早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 異常通報装置ということで、配水池の水位が下がったときに事前に職員のほうに通報が来て、断水になる前に対応できるというような装置でございます。これにつきまして、まだ未設置のところにつきましては、戸数が少ないというところもございますし、職員とのあれがありますので、今後また整備をして対応のほうは進めるようには計画をしております。

○議長（福田 茂樹君） 6番。

○議員（6番 清水 成真君） 済みません、難しい言葉がちょっとわからなかったんですけども、食品整備という言葉があったと思いますけど、食品整備というのが何でしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 職員ですね。職員に対して異常通報が来るような装置を今設置しておるところでございまして、残りについても計画的に整備をしていきたいというふうに考えているところです。

○議員（6番 清水 成真君） わかりました。職員。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 職員です。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行をいたします。

議案第24号、平成30年度三朝町温泉配湯事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

1番。

○議員（1番 松原 成利君） 5ページ、歳入についてなんですが、温泉スタンドというものがあありますが、あそこの収入っていうのはどこに上がってるんでしょうか。この諸収入ということでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 温泉スタンドにつきましても配湯使用料の中に含まれております。

○議長（福田 茂樹君） 金額教えてあげてください、金額を。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 金額的には、大体年間で300万程度でございます。

○議員（1番 松原 成利君） もう一回。

○議長（福田 茂樹君） どこに上がるとるかって。聞こえんかったって。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 濟みません。温泉配湯の使用料の現年分の中に含まれております。金額的には年間で300万程度の収益があるというものでございます。

○議長（福田 茂樹君） 1番。

○議員（1番 松原 成利君） 個人で使用される温泉スタンドについてですが、個人で使用される軽トラックとかで来られる方と、それからタンクローリー、多分何というか、営業で使っておられるものだと思いますが、これってというのは全く同じ扱いということでしょうか。

○議長（福田 茂樹君） 早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 同じ扱いでございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

議案第25号、平成30年度三朝町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第26号、平成30年度三朝町集落排水処理事業特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第27号、平成30年度三朝町財産区特別会計歳入歳出決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第28号、平成30年度三朝町水道事業会計決算の認定について、質疑ありませんか。

10番。

○議員（10番 山田 道治君） 15ページの配水量と給水量のギャップの原因は何かということ。

○議長（福田 茂樹君） 山田さん、ちょっと待ってください。今見えます。もうちょっと大きな声で。

○議員（10番 山田 道治君） 15ページの配水量と給水量のギャップの原因は何かということと、12ページの総括の中に書いてあります、収支バランスを図るために有収率の向上を図るんだということで、1ポイント、例えば1%のアップで幾らの収入ぐらいにはね返るのか教えていただきたいです。

○議長（福田 茂樹君） 早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 配水量と給水量の差ですけども、配水量につきましては町が水源からくみ上げている量と、それから給水につきましてはメーターの計算した数量ということでございます。その差が出ているということでございます。

○議員（10番 山田 道治君） その原因は何か。

○議長（福田 茂樹君） 差は何かということ。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 原因につきましては、若干漏水があるかというふうに考えております。

○議長（福田 茂樹君） 1%の。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 1%を料金値上げしたら改善ということですね。

○議員（10番 山田 道治君） 1%有収率アップで、いかほどの収入になるのか、大まかでいいです。

○議長（福田 茂樹君） 答えれん。

早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） ちょっと今、お答えは難しいんですけど。

○議長（福田 茂樹君） 10番。

○議員（10番 山田 道治君） 私の想像、計算ですけど、大体130万ぐらいになるんじゃないかなと思ってます。けども、有収率を上げられるなら、その漏水の対策をされなきゃいけないですから、30年見たら、工事請負ゼロだし、あんまり有収率上げようという気がないのかなというふうに思います。単純に有収率上げるでしたら、配水量を減らせばいいことで、その辺はどう考えておられますか。

○議長（福田 茂樹君） 考えてから手を挙げて、考えてから。漏水対策もだ。漏水対策がしてないんじゃないのという話。

早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 建設改良ということで、老朽化については順次更新をさせていただいて、昨年度についても大瀬地区の配水管の布設がえを行っておりますし、昨年度、今年度

工事をやっております大瀬－横手間の配水管についても、漏水対策の一環として、老朽管の改善をするということで進めておるところでございます。

あと、配水量を減らしても、そこについては上がってはこないとは思いますが。

○議長（福田 茂樹君） 10番。

○議員（10番 山田 道治君） 有収率の計算で、分母が配水来てますね。分母だけ低くすると値が高くなるのは当たり前だと思いますけど。

○議長（福田 茂樹君） もう少しわかりやすく。考えちゃってますんで、わかりやすく、もう1回立って言ってください。どこの部分を指して言うておられるのか。

○議員（10番 山田 道治君） 15ページの有収率というのを、ここは846の757ですけど、ここは要するに分母は配水量が来てますよね。分子は給水量が来てるんです。だから、有収率を上げるのには、分母を小さくすれば上がっていくのではないのでしょうかということで、配水を減らしたらどうですかと。ついでに言っちゃいますかな、立ったついでに。やっぱり、これがどうしてもおさまらないなら、漏水してるとこどんどんどんどん修理されんと、年間で約3億ぐらいくかるんだという、40年間でね。そういう試算もされてるみたいですから。修理どんどん進められたらいいと思います。

○議長（福田 茂樹君） 早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 昨年よりは若干よくなってはおりますけれども、計画的に老朽化の更新等を進めさせていただきたいと思います。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

議案第29号、平成30年度三朝町国民宿舎事業会計決算の認定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第30号、成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の設定について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第31号、三朝町印鑑条例の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 3 2 号、三朝町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例及び三朝町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について、質疑ありませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑なしと認め、進行いたします。

議案第 3 3 号、三朝町簡易水道等給水条例及び三朝町水道事業給水条例の一部改正について、質疑ありませんか。

10 番。

○議員（10番 山田 道治君） この改定した数字で、年間幾らぐらいの収入になるのかということと、平均的な家庭では幾らの支出増になるのかということと、それから下水道と連動するののかも教えていただきたいです。

○議長（福田 茂樹君） 下水と連動するのか。一般家庭では幾らか、大体平均で、どれぐらいの総収入、上がるのか。

早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 今回改定しようとするものは、基本料金の改定をするものでございます。それで、一般家庭に影響する額といたしましては、簡易水道でいきますと月額 1 0 0 円の料金の改定と、それと上水道につきましては月額基本料金が 5 0 円ということで、年間いきますと簡易水道で 1, 2 0 0 円、上水道で 6 0 0 円ということでございます。それで、上水道と連動するかということですが……。

○議長（福田 茂樹君） 下水道。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） 下水道については、影響はございません。

それと、どのぐらい改善するかということですが、上水道につきましては 1 0 0 万ちょっとだということですが、簡易水道につきましても同じぐらいの改善を想定しております。

○議長（福田 茂樹君） 10 番。

○議員（10番 山田 道治君） そのぐらいの値上げで収支バランスがとれるような数字ですかね。先回の説明では段階的に上げていくんだというふうに言われてましたけども、かなり大幅に上げられんと収支バランスが合わんんじゃないかなと、たまたま今年度は、30年度は 1, 0 0 0 ちょい黒字になってますけども、こういうことはあんまりないんじゃないかなと思ってます。どうです

か。

○議長（福田 茂樹君） 早苗建設水道課長。

○建設水道課長（早苗 睦巳君） おっしゃるとおりですけれども、今回の料金改定につきましては、1期3年の5期を計画して、15年ぐらいかけて段階的に料金を改定しようとするものでございます。

それで、料金の性質でございますけれども、簡易水道につきましては人口の減少に連動したような形で推移はしますけれども、上水道につきましては人口が減ったからといって、その給水量が影響するということではあんまりなくて、どうしても旅館さんとかございますので、そちらのほうの影響のほうが大きいということでございます。

それと、上水につきましては、上水の料金収入の4割は一般家庭ではないかと推測されますけれども、残りの6割につきましては大口の旅館さん等の使用料のほうがウエートを抱えておる関係で、一度に料金改定をすると旅館さんとの影響等もございますので、そこは段階的にその状況等を確認しながら上げていくのがいいではないかということで、1期を3年として5期を計画しているところでございます。

○議長（福田 茂樹君） ほかに。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 質疑を終結し、進行いたします。

以上で議案に対する質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております20件の議案のうち、議案第19号、平成30年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定については、5人の委員をもって構成する一般会計決算審査特別委員会を設置し、これに付託の上、審査することにいたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 御異議なしと認めます。よって、議案第19号、平成30年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定については、5人の委員をもって構成する一般会計決算審査特別委員会を設置し、これに付託、審査することに決定いたしました。

お諮りいたします。特別委員の選任は、議長において指名いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決定いた

しました。

指名いたします。総務教育常任委員会から山口博議員、藤井克孝議員、産業民生常任委員会から石田恭二議員、松原茂隆議員、副議長、清水成真議員、以上5人の諸君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま指名いたしました5名の諸君を特別委員に選任することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 御異議なしと認めます。よって、総務教育常任委員会から山口博議員、藤井克孝議員、産業民生常任委員会から石田恭二議員、松原茂隆議員、副議長、清水成真議員、以上5人の諸君が特別委員に選任されました。

お諮りいたします。ただいま付託いたしました議案以外の19件の議案は、お手元にお配りしている議案付託表のとおり、それぞれ所管の常任委員会に付託いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（福田 茂樹君） 御異議なしと認めます。よって、議案第19号、平成30年度三朝町一般会計歳入歳出決算の認定についてを除く19件の議案は、お手元にお配りしている議案付託表のとおり、それぞれ所管の常任委員会にその審査を付託いたします。

○議長（福田 茂樹君） 以上で本日の日程は全部終了いたしました。

あすからは日程表のとおり各委員会を行い、9月20日の最終日は午後3時から本会議を開催いたします。

本日はこれにて散会いたします。御苦労さんでした。

午前11時10分散会
